

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2012年11月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・黒坂道生

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

# HIYAKU

第315号

TOP\*NEWS

## 第48回建学祭「無我夢中」 入場者数5,004名

### 中等部・高校合同体育祭開催!!



この門を5,004名が通りました



中等部1年の学習発表(建学祭)



人工芝で体育祭が開催されました

# 建学祭開催



## 無我夢中

建学祭実行委員長 後藤 正子 3年7組 清明学園中学校出身

10月6・7日に開催された第48回建学祭、2日目はあいにくの雨に見舞われながらもたくさんのお客様に来ていただくことができました。今年の建学祭は昨年よりも各クラス全員で協力して1つのものを作り上げていく意識が見られ、とても良い雰囲気が自然と生まれていました。また、今年のテーマである「無我夢中」を感じることができ、大変感動しました。

今年度の建学祭が無事成功したのは、生徒、先生方、保護者の皆さんの支えがあったからだと思います。ご協力ありがとうございました。来年の建学祭では、全員で一丸となり「無我夢中」になって今回以上のものを作り上げていけることを期待しています。

## 英語スピーチコンテスト

### スピーチでアピール

#### 國武 正太

1年9組 江戸川区立小岩第二中学校出身

まずはじめに、これまで協力してくださった先生方、ありがとうございます。家族のみなにも感謝しています。コンテスト中、たくさんスピーチを見てきて、普通のスピーチでは負けてしまうと思い、前に出てきて、はきはきと話すことに専念しました。来年は日本語ディベート大会がありますが、しっかりと自分の意見を述べたいと考えています。本当にありがとうございました。



左から 光藤さん、國武君、玉川君

英語スピーチコンテスト 結果	
優勝	1年9組 國武正太
準優勝	1年7組 光藤広美
3位	1年2組 玉川 樹

## 日本語ディベート大会 2年9組優勝

### ●日本語ディベート大会論題●

「高輪台高校は定期試験を廃止すべきである。是か非か。」

### ディベート大会を終えて

#### 鈴木 詩乃

2年9組 葛飾区立水元中学校出身

今回、私たちは定期試験廃止についてのディベートを行い、9組は寺田君、美馬さんたちを中心に内容を固めていきました。

私にとって予選1位2位通過というのはすごいプレッシャーで、本番まで正直怖くてどうしようもなかったです。

しかし、実際前に立ってみるとすごく楽しかったし、その上優勝できたことは自信にもつながりました。

準優勝だった4組には宣戦布告をされましたが、来年も優勝は9組が取りにいけます!

最後に、今回ディベートに協力してくださった先生方、本当にありがとうございました!



左から 美馬さん、中島君、鈴木さん、中里君、寺田君

## 英語ディベート大会 肯定側優勝

### ●英語ディベート大会論題●

“Takanawadai students should belong to a club activity”

### 貴重な体験

#### 肯定側チームリーダー 石倉 賢一

3年5組 川崎市立富士見中学校出身

普段はディベートをすることがなく、英語も得意ではない私が、建学祭において初めて英語でディベートを行いました。各クラスの代表メンバーと一緒に立論等を考え、長い時間をかけて準備してきました。肯定派も否定派のチームも共に協力し合い、1つのことを成せたことは私にとって大きく、そして心に残る体験になりました。



後列左から 赤木君、田中さん、石黒さん、奥津君、有田君  
前列左から 石倉君、倉崎君、大泉君、矢澤君、保坂さん

# 2012年度 第7回知財グランプリ結果

今回で7回目を迎える「知財グランプリ」は、生徒・保護者・教員の代表9名が高校のクラス展示について、展示内容やメニュー・生徒の取り組み・装飾・ポスターの4つの観点から審査を行い、上位3団体とポスター部門1団体を表彰するものです。今年のクラス展示の特色は、ゲームなど似通った内容の団体がある一方で、今までにないオリジナルなメニューやドキュメントビデオの上映といった新たな展示も登場しました。中等部3年生や高校1、2年生の皆さんは、今回の受賞展示団体を参考にして来年の企画にチャレンジしてください。



## グランプリ

### 3年10組 上松十屋キャベツシユ

うえまつとうや

模擬店の手の込んだ看板と巨大キャベツの置物、スタンドグラス風の洗練されたポスターと共に生徒の応対が総合的に高い評価を受けました。また、キャベツ焼きという新メニューも注目を集めました。10組は23名のSSHクラスながら、昨年に続いての連続グランプリ受賞です。

## 準グランプリ

### 2年7組 ななくみシネマ

剛健旅行をテーマにした約30分のドキュメントビデオ作品の上映です。クラスメートの部活動の様子を交えながら、スタートからゴールまでを丹念に記録した感動的な作品でした。



### 2年9組 Pooh船

9組は昨年に続く風船づくりの展示でした。今年はさらにバージョンアップをして、教室の中心に樹の幹を作り、そこから天井いっぱい風船の枝を広げ、3匹の蜘蛛さがしのゲームも組み込まれていました。



## ポスター部門賞

### 3年4組 羽部ガレット真美香

ポスター部門では作品の損傷を防ぐため、今年から立体作品が禁止されたなかで、細密なシルエットの切り紙細工を表面にほどこした芸術性の高いできばえが高い評価を獲得しました。

# 活躍する卒業生

## 2005年度卒業 保科 知彦

学校法人明照学園樹徳高等学校教諭

この度、ロンドンオリンピック柔道競技に出場いたしました。2005年度卒業の保科知彦です。この出場は、たくさんの人に支えられて得たものだと思います。恩師である酒井孝允先生のサポートをはじめ、母校の皆様が応援があってこそだと思います。

私は高校3年時より、柔道フィリピンナショナルチームの一員として、試合に出場してきました。大学2年時、北京オリンピックの出場は逃してしまいましたが、今回改めて、オリンピックの切符を勝ち取ることができました。

フィリピンからのオリンピック全競技出場選手は8名で、柔道はジョン・パイロン選手のバルセロナオリンピック以来20年ぶりになります。

私が柔道と出会ったのは、中学1年生の時、シドニーオリンピックを見て柔道を始めました。それから、母校の酒井先生の指導のもと12年後、まさか自分がオリンピックに出場できるとは思っていませんでした。

私はフィリピン代表ですが、日本で生まれ、日本で育ち、アイデンティティーはほぼ日本です。日本代表は選手層が大変厚く、他の人よりもチャンスがある私は、フィリピン国内予選で優勝し、フィリピン代表になることができました。

オリンピックになれるということは大変名誉なことであり、限られた人

ちにしかなることができません。このような大変貴重な経験ができたということはうれしく思います。また、母の母国でオリンピック選手になるということは、最高の親孝行ができたのではないかと思います。私を外国という複雑な家庭環境で育ててくれた母には大変感謝しています。

私の夢は、私と似た境遇の子どもたちに私のような存在が公に出ることによって、自分のアイデンティティーを認め、自己を確立するための手助けをしていきたいと思っています。

そのためにも、ロンドンオリンピックでは1秒でも長く、ロンドンの畳で活躍できたことは、一生の思い出として、今後の私の人生に、大きく生かしていきたいと思っています。



# 第11回 中高合同体育祭開催



## 一体感

体育祭実行委員長 大泉 壮太郎

3年6組 葛飾区立四ツ木中学校出身

さいたま総合グラウンドが人工芝になって初めての体育祭が行われました。私たち高校3年生にとっては最後の体育祭となりました。私はこの体育祭を通して仲間の大切さを知ることができたと思っています。クラスや同じ色の仲間たちと協力し、同じ目標に向かって必死になる一体感を感じながら、私たちは熱く燃えていました。しかし、全力を出したものの私たち赤組の順位は最下位でした。それでも私は、あの心地よい一体感を一生忘れることはないと思います。

また、クラスだけでなく体育祭実行委員長を務めさせていただいたことで、仲間の大切さを知ることができました。私は人前で話したり、目立ったことをしたりするのは得意ではありませんが、他の委員の仲間や先生方が支えてくれたおかげで、安心して仕事に取り組むことができました。本当にありがとうございました。

仲間の大切さを感じることのできる体育祭、これからも永遠に続いてほしいと思っています。



選手宣誓



準備体操



玉入れ



障害物競走



玉入れさせない



肩組競走



UFO



台風の目



華のステージ



部活動対抗リレー

色別リレー(高校)



ローハイド



色別リレー(中等部)



大玉おくり



表彰式

優勝 **青組**  
 準優勝 **オレンジ組**  
 第3位 **白組**

色	白	青	緑	黄	オレンジ	赤
得点	670	780	580	630	690	430

# 中等部1学年だより

10月6～7日にかけて建学祭が行われました。もちろん1年生は初めての体験でしたが、クラスを超え、学年として協力して展示を行ったことで、さらに学年としてのまとまりが見えました。また学年を超えた交流を通して、さまざまなことを感じたようです。今回は建学祭を体験した生徒の声を紹介します。

## 初の建学祭

宮田 美和

1年A組 草加市立草加小学校出身

私にとっては初めての建学祭だったので、はりきって準備をしました。友達と一緒に取り組むのはとても楽しかったです。当日には、とてもたくさんの人たちが来ていてびっくりしました。自分のクラスにもたくさん来てくださったのでうれしかったです。シフトの時間で私に質問してくれた人がいて、制服のことや学校生活のことなどを話しました。しっかりと説明をすることができたので、よかったです。来年はもっともっと良いものを作れるように頑張りたいと思います。

## 充実した2日間

尾上 愛

1年B組 横浜市立霧が丘小学校出身

今回、初めての建学祭はとても楽しかったです。クラスのみんなも、物理化学部の発表を見に来てくれました。いろいろな先生方も来てくださり、とてもうれしかったです。他校の生徒やお客さんも来てくれて、持ち場を離れられないくらい忙しかったけれど、とても盛り上がったので、楽しかったです。とても心に残る2日間でした。これからは、先輩たちのようにもっとちゃんと発表ができるように頑張りたいと思います。

## 楽しかった建学祭

藤村 隼也

1年A組 品川区立浜川小学校出身

今回の建学祭では自分たちのシフトもあったので大変だったこともありましたが、高校生のやっているお店などにも行けたりして、いろいろと学べることもあったのでとてもよかったです。日曜日のダンス部のステージはとてもすごかったし、迫力もありました。また、マルチメディア部のゲームもやってみると面白かったので、自分でも作ってみたいと思いました。学んだことを生かし、来年の建学祭も自分の仕事を頑張りたいです。

## 先輩のすげえ

大野 拓貴

1年B組 川崎市立下沼部小学校出身

初めての建学祭でどうなるのか、まったく予想がつかなくて不安でしたが、先生や先輩や友達がいる教えてくれたり、助けてくれたので安心して楽しめました。特に先輩たちは、元気がよく、はきはきと対応していたので、かっこよかったです。僕も先輩たちのようになるように頑張りたいと思います。1年目の建学祭が終わり来年がもう楽しみになりました。来年もいい建学祭になるよう頑張ります。



受付にて笑顔でお出迎え



共同作業を通して絆を深めました



高校生の展示品を校長先生と見学中



ご来場ありがとうございました!

# 中等部2学年だより

## 写生大会

前期期末試験が9月18日(火)から20日(木)までの3日間行われ、その翌21日(金)は、前日までの天候と異なり、小雨の下、写生大会が始まりました。幸い、芸術活動(?)に支障をきたす天候に至らず、暑くもなく寒くもない中で、思い思いの作品を仕上げることができたようです。

今回は昨年度の潮風公園から、東京タワーが目前に屹立する芝公園に舞台を移しての写生大会と相成りました。

## 思いのままに描く写生大会

飯野 慶人

2年A組 東海大学付属小学校出身

9月21日(金)に写生大会がありました。僕は小学生の頃にも写生大会を経験しました。ある先生の教で、僕は必ず写生大会の前にやるがあります。それは、中心に何を描くのか、どうやってその風景を見やすく表現するのか、等々を考えることです。その先生は、「当たり前のことをするのが絵をうまく描くコツだ」と言っていました。頭を真っ白にして描くのは確かに違うと思います。今回、アドバイス通りのことをして、やはりうまく描くことができるとわかりました。

建物を立体的に描くなど何か複雑なものを描くときに、事前に考えておくと、自分の意のままにさっと描くことができました。先生の言われたことは、うまく描くことができるということではなく、自分の思い通りに描くことができるということの意味していると思います。

この写生大会中、そんなことを考えながら絵を描きました。作品も考え方も両方とも大人になったのかなと思いました。

## 自由に描くこと

下平 知可

2年B組 世田谷区立瀬田小学校出身

写生大会は今回で2回目の経験でした。場所は昨年と違ったので、異なる風景を楽しみながら写生に集中することができました。

私は東京タワーを中心に描きました。実際に風景を見ながら絵を描くことはとても難しかったです。しかし、自分の目で見ると、写真などではわからない細かい模様や色、場所がはっきりわかるので、とても良い絵が描けました。

最初は雨が降っていたけれど、時間とともに晴れてきたので、よかったです。時間が少々余り気味だったけれど、絵を描くのはとても楽しかったです。

みんなで風景を楽しみながら絵を描く写生大会は、面白い学校行事だと思います。日常、きれいな風景を描く機会には恵まれていないので、写生大会を楽しむことができました。来年も、きれいな風景に囲まれながら、絵を描きたいです。



力作!



写生は楽し!



写生より写真?



真剣



浅野先生も写生に集中



写生を終えて一息

# 中等部3学年だより

## 中高合同体育祭を経て

中学生として参加する最後の体育祭、生徒にとっても感慨深いものになったことでしょう。生徒たちは、高校生のパワーを間近に感じ、自分たちが高校生となった時の活躍を思い描いていたようです。

### 中等部での最後の体育祭

徳永 将胡

3年A組 大田区立山王小学校出身

今回の体育祭は人工芝で行われ、中高の競技成績の合計が得点になるという、新しい環境、新しいルールでの体育祭でした。私も新鮮な気持ちで競技に取り組み、積極的に応援しました。しかし結果は最下位。点数もかなりの差をつけられて負けてしまいました。しかし、私にとって結果はどうでもいいものでした。全力で最後まで取り組んだという過程に満足できたからです。私は中等部最後の体育祭で一生懸命やることの大切さを実感したので、高校でもそれを生かし、頑張りたいです。

### 合同体育祭

岩松 沙季

3年B組 横須賀市立森崎小学校出身

私は今回の体育祭で最も印象に残っているのは「華のステージ」です。皆で協力や団結ができて大きな達成感を得ることができました。最初私はこの競技の楽しさを理解できず、期待していませんでした。しかし、実際にやってみると想像と全く違っていました。夢中で競技を行い、気づいてみると、なんと全員がステージの上に！それができたときは黄色い歓声が上がりました。

来年は高校生となりますが、異なった立場で、今年度のように楽しむことができたらと思っています。



## 建学祭を終えて

中等部最後の建学祭は、建学祭の集大成ともいえる記念すべきものでした。生徒たちは、これまで以上に特別な思いで臨んでいました。仲間と協力し、苦勞して作り上げた作品は生徒たちにとって、貴重な財産になったことでしょう。

### 時間との闘い

石井 喬大

3年A組 港区立芝小学校出身

今年の建学祭はこれまでの2年間とは違っていました。今までの先生の指示での行動が一変し、すべて自分たちで決めました。時間ばかりが過ぎ、思うように進まず苦勞しました。しかも僕は班長であったため、皆をまとめなければならないという大きな責任を抱きながら行動していました。本当に焦りばかりでした。いざ展示を始める自分たちのプランがなかなかうまくできませんでした。しかし班員が頑張ってくれたお陰で最後までやり遂げられ、思い出深いものになりました。

### 苦勞の四日間

牧野 彩季

3年B組 横浜市立滝頭小学校出身

私が今回の建学祭を終えてまず思い出すことは、「苦勞」です。準備期間から4日間は教室とBSSを歩き回っていました。今年私は同好会の会長になり、建学祭が一番のイベントなので、何をしようかを考えながら、会員と頑張りました。準備が終わる心配でしたが、やりきることができてよかったと思っています。当日はずっとシフトが入っていて、校内の見学をすることができませんでした。そのかわり、訪れてくれた方々が楽しんでくれている様子を見ることができ、苦勞したけれど良い思い出です。



# 高校1学年だより

10月6、7日に行われた建学祭の感想を各建学祭クラス委員に聞いてみました。

### 1組「蒼嵐」

吉野 静 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私たち1組はソーラン節を行いました。みんなで練習できる機会があまりなく、本番4日前から本格的な練習が始まりました。フォーメーションや立ち位置も自分たちで決めなくてはならないので、本当に大変でしたが、クラスメートが手伝ってくれたので、一致団結して本番に挑めました。

終わった後には、1組でこのような貴重な体験ができてよかったという気持ちでいっぱいでした。観客の方々もすごく応援してくれて、と一っとうれしかったです。本当にありがとうございました！

### 5組「アルパカファーム」

岡島 萌佳 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

最初はなかなか話がまとまらず、不安でしたが、準備期間にはクラスがまとまり、協力して楽しく準備することができました。予想以上にお客さんが来てくださり、笑顔で帰っていくのを見て、とてもうれしく思いました。

### 6組「みんなおいでよタムラの森」

仲道 汐夏 港区立高松中学校出身

準備は出遅れてしまったけれども、だんだんとクラスのみんなのやる気に火が付き、当日は多くの人に「1つ1つが面白かった」と笑顔で言ってもらうことができました。さすが6組だと思いました。

### 2組「Round 2」

山水 夏帆 印西市立木刈中学校出身

初めての建学祭で、わからないことだらけで大変でしたが、クラス全員で協力して行うことができました。当日は特に小さい子にたくさん来ていただいて、盛り上がりました。来年は今年以上の建学祭にしたいです！

### 7組「ゲームコーナ」

中村 実歩 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

今回の建学祭は私が高校に入って初めての建学祭でした。中学の頃とは違い、準備を一からすべて自分たちで行わなければならないため、思っていた以上に大変でした。でも当日は来校されたたくさんの方々楽しんでもらえてうれしかったです。

### 3組「ヒトサーガシ!!」

加藤 萌 川崎市立今井中学校出身

三木 美寛 川崎市立平間中学校出身

私たちのクラスは「人探し」をしました。準備や担当決めからあまりまとまりがなく、全然計画が進まない時もありました。ですが、建学祭が近づくにつれてクラスがだんだんまとまり、最後は成功に終わって本当によかったと思います。

### 8組「風船ワールド」

山本 紗希 葛飾区立亀有中学校出身

吉田 美沙希 川崎市立西中原中学校出身

初めての建学祭でしたが、クラスみんなで協力して1つの素晴らしいものを作ることができました。準備を積極的に手伝ってくれたりして、ありがとうございました。今後もクラスで団結して頑張っていきたいです。

### 4組「4くみランド」

仁平 悠里子 目黒区立第三中学校出身

部活動でみんな忙しかったけれど、時間を見つけて手伝ってくれました。この建学祭を通してクラスの絆が深まり、最高の2日間になりました☆ このクラスでみんなと過ごす時間は残り少ないけれど、最後まで仲良く笑顔で頑張ります!!

### 9組「企業訪問」

松本 卓巳 横浜市立老松中学校出身

9組では、班ごとに訪れた企業をポスターとして紹介・展示をしました。自分たちでアンケートを取り、来場者からは多くの好評を得ました。他のグループの話し方や説明の仕方など、勉強になったことも多いので、今後につなげていきたいと思っています。



# 高校2学年だより

## 第2学年建学祭特集

建学祭についてクラスの一言と写真をいただきました。どのクラスも昨年の経験を生かし、みんな楽しそうに活動していました。活動を通して培われたクラスの絆をこれからも大切にしていってほしいと思います。

### 1組 岩田 真吾

品川区立荏原平塚中学校出身

私にとっての建学祭とは、「クラスメートとの絆を深められる機会」だと思います。1組はタピオカを販売しましたが、教室内の装飾や販売担当などを通してクラスメートと話す機会が増え一層絆が深められたと思います。みんなの協力で建学祭が無事終了して良かったです。



### 2組 須田 あかり

足立区立第四中学校出身



2組は建学祭1日目にアイスが凍っていないというハプニングがあり、出店することができませんでした。しかし、クラスの皆、先生方のお陰で2日目は無事出店することができました。建学祭を終えて、たくさんの方に感謝しながらクラス一丸となって何事にも取り組みたいです。

### 3組 澤山 健人

神田一橋中学校出身

3組は担任の先生が物理担当だったので、実験教室を行いました。準備期間はみんなのモチベーションが上がらず、どうなることかと思いましたが、当日はクラスのみならず協力して頑張ることができました。小さい子供たちにも楽しんでもらえて良かったです。来年はもっと良いものにしたいです。



### 4組 坂田 美紀

川崎市立西中原中学校出身



私たちのクラスは「和菓子」を販売しました。グランプリをとりたかったけれど、準備期間の2日間でクラスの仲間と楽しく過ごすことができました。保護者の方々にも協力してもらったので感謝しています。来年も盛り上げたいと思います。

### 5組 豊崎 倫代

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私たちのクラスでは、「えんにち」を行いました。建学祭当日は多くの方々に来ていただき、楽しんでもらいました。準備から実施までクラス実行委員を中心に、一人ひとりが作業をし、協力できたので成功だったと思います。これからもクラスで団結していきたいです。



### 6組 勝又 勇太

横浜市立あざみ野中学校出身

6組は人さがしをしました。最初は模擬店を希望していたので、皆の意欲が薄れないか心配でしたが、真面目に作業してくれて、部活動で忙しかった人も少しの間でも手伝ってくれたので良かったです。来年もこのメンバーで建学祭を行えるので、切磋琢磨してより良いものを作っていきたいです。



### 7組 金田 翼

横浜市立榊町中学校出身



今回、私たちのクラスは「ななくみシネマ」と題し、剛健旅行の映画を制作し、放映しました。制作は夏休みから始め、建学祭直前まで作業を行いました。編集途中でデータが消えるトラブルに見舞われましたが、編集班全員で協力して乗り切り、多くの方に観てもらえました。

### 8組 小林 日香里

品川区立日野中学校出身

私たちのクラスは、教室をハロウィンの装飾にしてドーナツを販売しました。部活動や委員会で忙しい人たちも、少しの時間でも協力し合うことができました。5階までドーナツを買いに来てくださった皆様、ありがとうございました。8組、おつかれ様です。



### 9組 寺田 拓郎

川崎市立宮崎中学校出身



Pooh船、今年も始めました！内容こそ去年と同じですが、装飾がハロウィン仕様に大幅グレードアップ！今年は、準備が素早く、デザイン面でこだわることができました。校内でブルーアートを持っている人を、多くみかけたのがうれしかったです。

# 高校3学年だより

## 建学祭を振り返って

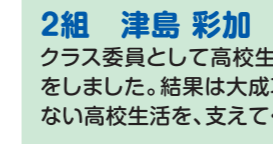
第3学年は高校生活最後の建学祭となりました。それぞれ良い思い出が作れたことと思います。今月号では建学祭を振り返り、各クラスの思い出を紹介します。



### 1組 山中 惇

杉並区立荻窪中学校出身

3年目の建学祭はクラス全員の力を出し切り、素晴らしいものになりました。このクラスになって本当によかったと思います。高校生活も少なくなってきましたが、もっともって絆が深まればいいなと思います。



### 2組 津島 彩加

大阪府吹田市立佐井寺中学校出身

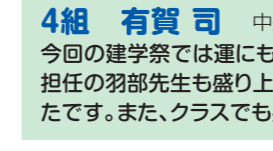
クラス委員として高校生最後の建学祭に臨みました。美味しいたこ焼きを作るためにみんなで努力をしました。結果は大成功でした。プレッシャーもありましたが、やりがいのある仕事でした。残り少ない高校生活を、支えてくれた仲間と大切に過ごしたいです。



### 3組 新井 健一郎

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

3組で行う最初で最後の模擬店。祭りと言えばということで、「お好み焼き屋」に決めました。当日10時開場にもかかわらず、焼き始めたのは10時30分。準備不足で、その後もハプニング続きでした。それでも僕は、クラス皆で楽しめた建学祭を大成功だと言い切ることができます。



### 4組 有賀 司

中央区立銀座中学校出身

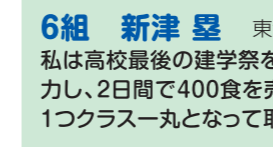
今回の建学祭では運にも恵まれ、前庭で行うことができました。そこで多くの方と接することができ、担任の羽部先生も盛り上げてくれました。ポスター部門ではグランプリを取ることができてうれしかったです。また、クラスでも男女が団結する姿が見られ、楽しい建学祭を迎えることができました。



### 5組 佐藤 智也

墨田区立錦糸中学校出身

5組は「ごっちゃんケーキ」と題し、パンケーキを販売しました。建学祭2日目の昼の時間帯では、約50人のお客さんが絶え間なく来店して下さり、とても忙しかったのが印象的です。並んでいるお客さんの注文を聞くなど、機転を利かして接客してくれた人をはじめ、協力してくれた人への感謝の気持ちでいっぱいです。



### 6組 新津 星

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

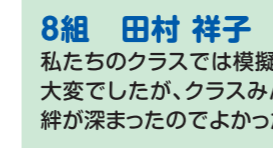
私は高校最後の建学祭を通し、クラスの団結力がさらに深まったと感じました。6組は49名全員が協力し、2日間で400食を売ることができました。高校生活も余すところ5カ月、これからの行事も1つ1つクラス一丸となって取り組み、みんなと最高の思い出を作りたいと思います。



### 7組 小林 優里奈

清明学園中学校出身

私たちはワッフルを販売しました。他のクラスと比べ、なかなか売れませんでした。みんなが協力してくれたお陰で完売しました。準備期間から建学祭最終日にわたり、クラスが協力して1つのことを成し遂げた達成感が得られ、高校生活で大きな思い出になりました。7組の皆さん、ありがとう!!



### 8組 田村 祥子

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私たちのクラスでは模擬店でチョコバナナを売りました。チョコバナナを作るのは想像以上に難しく大変でしたが、クラスみんなで相談して上手に作ることができました。この建学祭を通じて、さらに絆が深まったので良かったです。



### 9組 岩附 佳奈

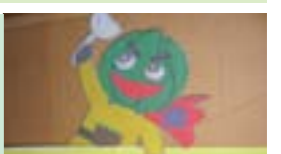
鳩ヶ谷市立八幡木中学校出身

準備の時から9組らしく、とても賑やかで飽きずに作業を進めることができました。苦勞をすることもありましたが、模擬店での対応は好評で早い段階で完売することができました。高校生活での楽しい思い出となった建学祭になって良かったです。

### 10組 江崎 友也

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

初めての模擬店は、わからないことばかりでした。また、キャベツ焼きが売れるのか心配でしたが、無事完売することができました。そして、昨年度に引き続き知財グランプリを受賞することができました。23人全員で協力して頑張った結果だと思っています。本当にうれしいです。



## 2012年度学校運営方針

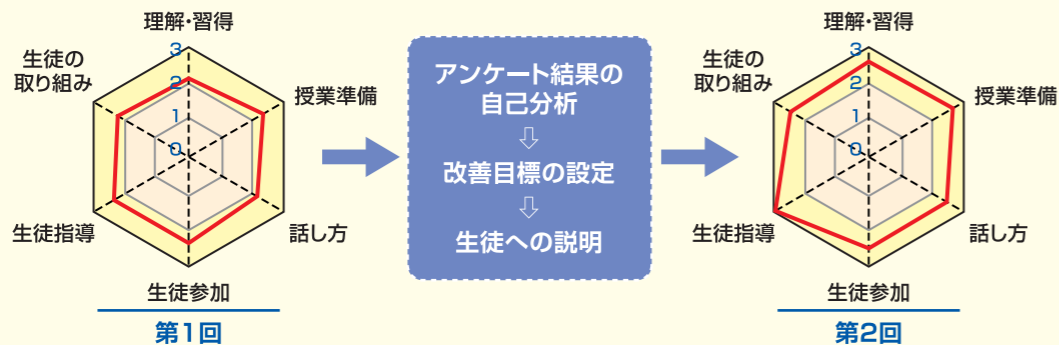
### 「生徒による授業評価アンケート」を受けての授業改善

本校では、年4回の「生徒による授業評価アンケート」を実施しています。生徒の声を教員にフィードバックし、授業改革のための資料としています。各教員が授業改善の期間と数値目標を設定し、学校全体で組織的に取り組んでいます。教員が自己診断を行うための生徒による評価で、客観的に授業を見直す良い機会となっています。生徒たちの興味と理解力を深めるために、本校の教員全員が日々考え、授業の質を高める努力をしています。

#### ●授業評価アンケート質問内容

- 設問1) 授業における説明の分かりやすさ
- 設問2) 板書、ワークシート、資料、教具などの授業工夫
- 設問3) 先生の声の大きさ、速さなど、話の聞き取りやすさ
- 設問4) 授業への参加(活動・発表・発言・質問)しやすさ
- 設問5) 授業に集中できるような教室環境作り
- 設問6) 生徒自身の授業への取り組み

#### ●授業評価アンケートによる授業改革の流れ



### 学校評価による教育活動の確認と改善

本校の学校評価は、建学の精神のもと、「生徒がより良い教育活動を享受し、教育水準の向上を図ること」、「家庭や地域社会に公表することで、教育改革の自助努力を促進すること」、「教育を受けた生徒の成長および成長期間の問題点や改善点を確認すること」などを目的に実施しています。学校運営、学習指導、クラス指導、生活指導、進路指導、特別活動など分野の重要目標、成果と課題、改善策を分析しています。この結果を見ると、本校生の挨拶や身だしなみについては比較的高い評価を受けているようです。また、多数の保護者の方々の行事や部活動の応援への積極的な参加が見られ、生徒の励みになっています。2011年度の学校評価については、本校のホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

## SSH活動報告

今年度のSSHの新しい取り組みとして、「企業連携」があります。高校1年SSHクラスを10グループに分け、各グループで1つの企業を決めました。夏休み前から企業について調べ、企業の方と連絡を取り、夏休みなどを利用して企業を訪問しました。訪問先では、製品や技術などを教えていただき、自分たちで調べたことも含みながらポスターを制作し、建学祭のクラス展示で発表を行いました。建学祭当日は高校1年生とは思えないほどの発表に、来場者からもお褒めのお言葉をいただき、大成功に終わりました。今後、この企業連携をどのように2、3年のSSH活動につなげていくかが次の課題です。

### 花王株式会社

古澤 純

1年9組 江東区立東陽中学校出身

今回、企業訪問で花王株式会社に行きました。花王株式会社を選んだ理由としては、ホームページで紹介されている技術の1つに、丁度その時の生物の授業で学習していた遺伝子に関する研究内容があったからです。RGFは次世代産業用宿主細胞ともいい、洗剤の原料となる酵素を生み出す枯草菌という細菌を研究し、ゲノムから無駄を省くことで効率良く酵素を生み出すことが可能となった細胞のことです。私は主にポスターの文面を打ち込んでいく作業を担当しましたが、私には見やすく色を付けたり、写真をレイアウトしていくセンスがなかったため、そこを班員が補ってくれました。また、先輩のアドバイスも的確でとても参考になりました。お陰でかなり見やすく、お客さんの目を引けるようなポスターに仕上がりました。このような発表の機会は、これからのSSHの活動においても多くあります。その時にも今回のように自分でも納得できるものにしていきたいです。



ソニー・コンピュータエンタテインメントを訪問しました

### 三菱化学科学技術研究所

小林 真衣

1年9組 世田谷区立駒沢中学校出身

私たちは今回、三菱化学科学技術研究所の横浜研究センターに行きました。そして現在、三菱化学が力を入れている「太陽光発電」をメインテーマにし、今注目されている再生可能エネルギーの太陽光や、主に光と色についてお話を聞いてきました。再生可能エネルギーとは、資源が有限でいずれ枯渇してしまう石炭、石油などの化石燃料や原子力などは違い、自然活動によりエネルギー源が絶えず再生、供給され、地球環境への負担が少ないエネルギーのことです。太陽光以外にも水力や地熱などもあります。お話を聞く前は「光と色」が太陽光発電に全く関係していないと思っていましたが、太陽光電池の仕組みや構造などを学んだことにより、より深く関係性があることが理解できました。また偶然にも、科学体験旅行で生理学研究所を訪れた際、「光と色」について学んでいたため、今回のお話を深く理解することができました。



熱心に説明していただきました(日本ペーパー)

### トキワ精機

菅原 楓

1年9組 中央区立佃中学校出身

今回僕たちの班は、大田区大森町にあるトキワ精機さんに訪問させていただき、そこで作られている「まるみ君」というものについて木村社長に教えていただきました。トキワ精機さんの従来の製品は鍛造で作っていたので、ごみがたくさん出ていました。木村社長はどうしたらごみを減らせるかということを考えていたそうです。そして、穴の空いた鉄をそのまま曲げられないかという考えに至ったそうです。初めは失敗したそうですが、試行錯誤の末にできるようになり、その技術で特許を取り、「まるみ君」を作ったそうです。これによってごみは4分の1以下になったそうです。このことから、何事も試してみるということが大切だなと思いました。それによって、できなかったことができるようになり、発展したらもっとすごいものが作れるようになるのは素晴らしいなと思いました。今回はとても貴重な体験ができて、とてもうれしかったです。



建学祭で発表

## お知らせ

### ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月17日、9月13日に「生徒による授業評価アンケート」を行いました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプAに9名の先生方が候補として決まりました。保護者の皆様には、11月13、14日の「一斉公開授業」をはじめ、11月22日までにご都合の良い日に来校の上、9名の先生方の授業をご覧ください、保護者による「授業評価アンケート」にご協力をお願いいたします。

#### 【2012年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧】(教科順)

	教員名	教科
中等部	五十嵐雅俊	社会科
	近藤 祐輔	社会科
	諏訪 幹人	数学科
高等学校	野口 大輔	国語科
	石井 裕孝	地歴公民科
	今井 貴志	地歴公民科
	田中由希子	地歴公民科
	後藤 慶悟	保健体育科
	小泉東一郎	芸術科(美術)

#### ※付記

以下の過去3年間にベストティーチャー・タイプAに選ばれた受賞者は、規定により、候補から除外されています。

2009年度：浅野幸一・宮嶋孝一  
2010年度：数馬大介・山口恵美子  
2011年度：野々村淳・佐藤泰士

※授業実施時間は学級担任または学校にお問い合わせください。「一斉公開授業」の時間割は前日に配布いたします。

#### お詫びと訂正

10月号2頁「2012年度 学園オリンピック スポーツ大会」受賞一覧に「ソフトテニス」の記録が漏れていました。お詫びして訂正いたします。  
ソフトテニス：男子団体3位・女子団体2位・女子ダブルス3年本山未来・中川聖佳ペア3位

## 行事予定

### November 11月

- 1日(木) 東海大学建学70周年記念日 生徒自宅学習日
- 2日(金) 建学記念式典 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 3日(土) 文化の日
- 8日(木) 学年集会(中3・高3)
- 9日(金) 後援会湘南校舎見学研修会
- 10日(土) スポーツ大会(高3:アリーナ)
- 11日(日) 中等部受験生・保護者学校見学説明会(3回目)
- 12日(月) 木曜日の授業
- 13日(火)・14日(水) 一斉公開授業2回目
- 15日(木) 学園高大連携総合試験(高3)、基礎力判定テスト(高1・高2)1回目  
外部実力試験(中等部)
- 17日(土) 高校受験生・保護者学校見学説明会(3回目)  
中等部水泳実習2回目(湘南キャンパス)  
生徒会立会演説会(1時限) 木曜日の授業
- 20日(火) 専門医によるカウンセリング
- 21日(水) 生徒による授業評価アンケート(3回目)
- 22日(木) 勤労感謝の日
- 23日(金) 後援会委員総会
- 24日(土) 高輪会創立60周年記念式典
- 25日(日) 卒業試験(高3～12/4)、後期中間試験(中等部～30日、高校～12/4)

### December 12月

- 1日(土) 中等部受験生・保護者学校見学説明会(4回目)
- 3日(月) 中等部スポーツ大会(午前:アリーナ 午後:授業)
- 4日(火) 中等部校外活動(中1:落語・中2:東芝科学館・中3:文案)
- 5日(水) 生徒自宅学習日(高3)
- 6日(木) 答案返却日(高3)
- 7日(金) 特別講座開始(高3～1/31)
- 8日(土) 保護者会(中3) スポーツ大会(2年:アリーナ)
- 9日(日) 高校受験生・保護者学校見学説明会(4回目)
- 10日(月) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 12日(水) 中等部保護者面談開始(～12/24)
- 18日(火) 校医相談日
- 21日(金) 冬期休暇前諸注意・大掃除(7時限)
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火) 冬期講習(～28日)

### 建学祭の様子



## 編集後記

iPS細胞研究の第1人者、山中伸弥教授のノーベル賞受賞が決まった。昨年12月、山中氏の母校大阪教育大学附属高校天王寺校舎を訪れる機会があった。訪問の目的はSSH指定校の「科学倫理」の視察だった。関西屈指の進学名門校にもかかわらず、受験一辺倒ではなく、3年間文理同一課程で理系をめざす生徒にも文系教科に力を入れている。山中氏が「人生の目標はiPSで難病の患者を救うこと」と語る背景には、そうした高校時代の教育があるのかもしれない。ちなみにこの高校では試験監督がつかない。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>